

宿泊行事を柱とした活動プラン

時期	形態	主題	内容	備考
4月 事前	特別活動	小遠足	・近くの大きな公園などでお弁当	仲間づくりと集団づくり
	授業 1	様々な自己表現を知ろう	・アサーションの理解と体験 ・自分の思いを適切に伝える大切さ (思いや考えの表現力)	「落ち着いて伝えること」
	授業 2	ダイヤモンド・ランキング	・コンセンサス（合意）による意思決定 ・話し合って決める良さや難しさの体験 ・少数派の意見も尊重する大切さ (コミュニケーション能力、思いや考えの表現力、思いやり・他者理解)	「話し合いで決める」 「少数派の意見も尊重する」
	学活	宿泊行事に向けた話し合い (バス座席、部屋割り、係など)	・話し合いで決める実践 「落ち着いて伝えること」 「話し合いで決める」 「少数派の意見も尊重する」	最初に授業 1、授業 2 を振り返る
	授業 3	オリジナルボールゲームを發明しよう	・みんなが楽しめるという価値観 (規律性、道徳性)	「楽しさ」と「ルール」
当日	宿泊行事	(個別・集団指導)	・これまでの授業の目的を引用して指導に当たる 「落ち着いて伝えること」 「少数派の意見も尊重する」 「楽しさ」と「ルール」	
事後	授業 4	私は私が好きです。なぜなら…	・宿泊行事で発見した自他の良いところを話す ・お互いの頑張りを認め合う (自尊感情・自己効力感、思いやり・他者理解)	

(授業の概要)

番号	授業名	授業の概要	主な資料等
授業 1	様々な自己表現を知ろう	①「攻撃的」「主張的」「非主張的」の言い方を学ぶ ② 3つの言い方でロールプレイを行う ③お互いが気持ちの良い表現方法を考える	<ワークシート> ① 3つの言い方 ② ロールプレイ 1 ③ ロールプレイ 2
授業 2	ダイヤモンド・ランキング	①〇〇にとって大切なものを出し合う ②個人でダイヤモンド型にランキングを行う ③班で話し合い、合意形成を行い、班の意見をまとめる ④クラス内で発表し合う	テーマ 「宿泊行事で大切なものは」
授業 3	オリジナルボールゲームを發明しよう	①ボール投げゲームの基本ルールを知る ②グループの全員が楽しめるオリジナルルールを考える ③オリジナルルールでゲームをやってみる ④手直ししてオリジナルボールゲームを完成する	<ボール投げゲーム> 1対1で対戦し、ボールを交互に投げ合っ て、落としたり負けという簡単なゲーム。 ボールの種類、投げ方、離れる距離、得点 方法など、グループ内の生徒の能力に応じ て適切なルールを設定していく。
授業 4	私は私が好きです。なぜなら…	①ジョハリの窓について知り、ワークシートに記入する ②自分も他人も知っている自分について発表する ③自分は知らないが他人が知っていることを聞く ④他人は知らないが自分が知っていることを話す	<ジョハリの窓> A「開放の窓」、B「盲点の窓」、C「秘密の窓」、D「未知の窓」と呼ばれ、Aの窓を大きくすることでコミュニケーションが円滑になるとされている。Aの窓をB側へ広げるためには、他者からのフィードバック(指摘)、C側へ広げるためには、自己開示が必要となる。